

利賀小だより



発行 南砺市立利賀小学校 <HP> <https://toga-e.nanto.ed.jp/> <Mail> toga-es@tym.ed.jp

家庭学習のすすめ

2年担任・教務主任 小西 多記子

利賀小学校では毎月、家庭学習強調週間を設けています。普段子供たちは学校から出される課題や宿題をしていますが、家庭学習強調週間を設けることにどんな意味があるのでしょうか。改めて家庭学習の意義を調べてみました。富山県教育委員会から出ている「家庭学習のすすめ」のリーフレットの中には、以下のことが書かれています。(6月配布)

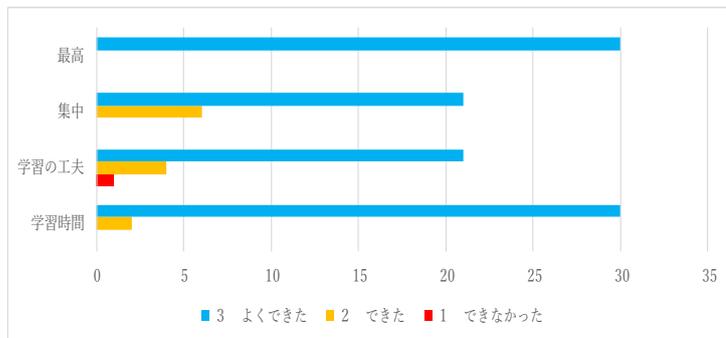
子供たちの学力の向上には、「主体的に学習に取り組む態度」の育成が重要です。そのためには、**学校での学習だけでなく、家庭での学習や家族の関わりがとても大切です。**

知識・技能の定着を図るとともに、様々な活動を通して知的好奇心を培い、興味・関心を高められるよう、子供に声をかけたり話し合ったりすることで、家庭学習の内容を充実させましょう。

家庭学習の効果としては、次のことが挙げられます。

- 1 **学習内容の定着** : 学校で学習したことが定着する。
- 2 **計画力の育成** : どの時間に、どんな学習・遊びをするのか、計画する力が付く。
- 3 **家庭学習の習慣化** : 毎日、家庭学習をすることにより、学習習慣が身に付く。

利賀小学校の子供たちは、とてもしっかり家庭学習を行っています。7月の家庭学習の振り返りも、充実した結果になっています。漢字・計算大会もほぼ全員が合格することができました。あえて言うならば、学習の工夫ができていないと感じている児童が多いようです。2学期は、さらに自分の興味のもてる学習に進んで取り組む姿が見られるとよいと考えています。



学校では、子供たちの学習ノートを掲示したり、考えて取り組んでいる友達の様子を紹介したりしています。もちろん頑張るのは子供たち一人一人ですが、そのために私たち大人ができることはないでしょうか。

前述の「家庭学習のすすめ」の中には「**保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。**」と述べてあります。子供たちの家庭での学習が充実するよう、以下のチェック項目を参考に家庭での様子をぜひ振り返っていただけたらと思います。

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が深い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを教えている。
- テレビゲーム(スマートフォンなどの利用を含む)をする時間を限定している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。